



【子どもたちの感想を聞いている様子】

11月26日(土)に森林環境教育指導者養成講座の『養成コース第10回目』を実施しました。長かった養成コースも今回で最終回です。沼津労政会館を会場に、前回の自然観察プログラムに参加してくれた子どもたちのアンケート結果を紐解きながら、全10回の講義を振り返りました。各回で講師が語ったポイントをもう一度見返すことで、学びを深める時間となりました。また受講者同士で情報交換を行い、今後の活動の始め方や目標を互いに語り合いました。

午前中は前回の子どもたちのアンケート結果から、子どもたちが何に関心を持ったのか、プログラムをどう感じていたのか紐解きました。子どもたちからは「もう少しゲームの時間を長くして欲しい」「遊びの時間を増やして欲しい」など率直な感想がありました。受講者は子どもたちの言葉から、自分たちが企画した内容は、解説をする時間が長かったことや、子どもが楽しいと思う体験を入れられていなかったことなど、今後につながる様々な改善点に気づくことができました。



【振り返り意見交換をしている様子】



【全体で集合写真】

午後は、受講者が実際に活動をしていくための情報交換の時間としました。最初に既に団体や施設などで活動をしている受講者の活動紹介を行いました。今後の活動に迷っていた受講者も同期と一緒に次の一歩が踏み出せるような時間になりました。また午後の後半は静岡県の実践紹介を行いました。市町の行政の動きなどを学ぶことができました。その後は、閉講式を行い一人ひとりに修了証と指導者の腕章が手渡され、全10回の養成コースは無事に終了しました。

## ＜発行元＞